



町方伊報
 発行所 町方伊報編集課
 愛媛県西条市伊方町湊
 〒796-03 伊方局38-0211
 電話 089-22-0144
 総務課 印刷所 豊八幡浜市松栢

今月の紙面

- 二面……豊かな町づくりに四十億円
- 三面……民話と伝説 初夢「大ごとよ、たまげたなあ」
- 四面……地域振興センター完成
- 五面……税の申告 まちの話
- 六面……歳時記「彼岸」

喜ばれています “お弁当の定期便”

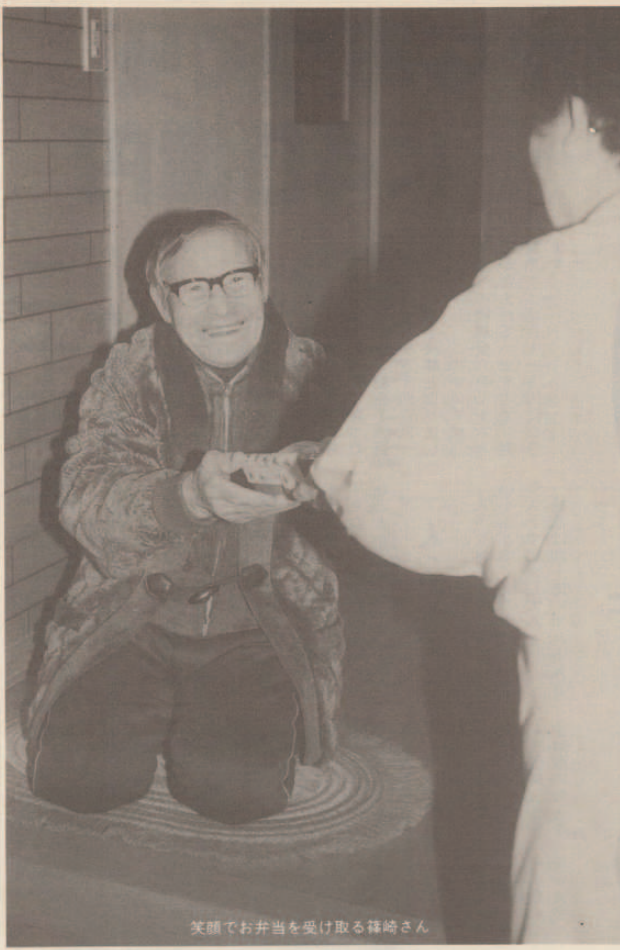
町内の独り暮らしのお年寄りを対象に、町社会福祉協議会では、毎月一回給食サービスを行っており、お弁当の定期便として大変喜ばれています。

高齢化・核家族化が進むなかで、町内にも独り暮らしのお年寄りがたくさんおられます。町社会福祉協議会理事長、福田直吉氏は、地域の在宅福祉サービス事業の一環として、独り暮らしのお年寄りを対象に、昭和六十二年七月から、毎月一回の給食サービスを行っており、お弁当の定期便として大変喜ばれています。

現在の対象者は、伊方地区四十世帯、町見地区三十三世帯、帯で合計七十三世帯です。各地区ごとに、ボランティアの皆さんの手によって作られたお弁当は、地区の民生委員さんからお年寄りに届けられます。この毎月一回の給食サービス。今では、お弁当の定期便としてお年寄りに喜ばれている。二見公民館を訪ねてみる。

健康に心掛け 調理

二月十五日、町見地区の給食サービスの日、お弁当を作ったお弁当は、お年寄りに喜ばれている。二見公民館を訪ねてみる。



笑顔でお弁当を受け取る篠崎さん。



調理ボランティアのみなさん

この日の献立は、小豆こはん、切り干し大根の炒め煮、だし巻き卵、いわしのフリッター、ほうれん草の揚げ和え、れんこんの土佐かけ、それにレタスといちごを添えます。献立は、町保健センターの栄養士が担当。ボランティアの皆さんは、献立表により、手際よく調理していきます。調理する時、特に気を付けている点を伺うと「お年寄りが対象なので、バランスのとれた健康に良い物を心掛けています。特に、化学調味料を使わず薄味に仕上げます。また、白ごはんは珍しくないのですが、おすしや赤飯などまぜごはんが多い」と健康に心掛けて調理されておられました。

調理を始めて三時間、三十三人分の弁当がおいしそうに出来上がり、さっそくお年寄りのお宅に配ります。鳥津地区の民生委員竹上征美さんも三個の弁当を配りました。竹上さんに、「二緒させてくださいました。」「おしいちゃん今日は！」篠崎日光さんのお宅を訪ねました。「いつもすみません」と篠崎さんは嬉しそうに受け取ってくれました。この日、竹上さんは、朝お年寄りの家へ回り「今日はお弁当の日です」と声を掛けていたそうです。

感想はいかが

大変ありがたく思っている。塩辛い物が嫌い、味付はいつも薄味。お弁当は健康のために薄味で調理しているの、おいしく食べている。これからはお願いします。



芝田ツル三さん(湊浦)



大野ユタカさん(二見)

いつもありがたく食べている。私は好き嫌いが多く、自分で作る時はどうしても好みの物が多くなり、栄養が片寄ってしまう。お弁当は栄養のバランスを考えて作っていただいているので、何でも食べるようにしている。お弁当の日には金曜日、おぼえましたよ。

故亀井源松氏に勲六等単光旭日章

昨年十月十六日に逝去された故亀井源松氏の生前の地方自治に尽くされた功績に対し、勲六等単光旭日章が下賜され、一月二十一日県庁で伝達式が行われました。

伝達式には、長男の亀井義雄氏が出席。伊賀知事から勲記と勲章が伝達されました。

故亀井氏は、昭和二十六年以来、四期十六年間にわたり、伊方村議会議員、伊方町議会議員を務め、地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献。その間、伊方町議会議長、西条市副議長、愛媛県町議会議長、常任会長の要職に就任。常任会長の要職に就任。常任会長の要職に就任。常任会長の要職に就任。



自治の発展と住民福祉の向上に貢献。その間、伊方町議会議長、西条市副議長、愛媛県町議会議長、常任会長の要職に就任。常任会長の要職に就任。常任会長の要職に就任。

土曜閉庁方式導入を検討

4月から毎月第2・第4土曜日

町では、今年四月一日から毎月第二・第四土曜日を閉庁する方向で検討を進めています。

この土曜閉庁方式は、国が平成元年一月一日から、また、県においても平成元年四月一日から導入され、実施されているもので、県下市町村においても速やかに導入するよう強力な指導がなされています。郡町村会、西条市と郡では、郡町村会で申し合せを行い、今年の四月一日から同時に実施する方向で検討することになりました。

第二、第四土曜日が閉庁されると、閉庁日は業務をしない日となり窓口業務も休みとなりますが、死亡届、火葬の手続き、水道関係など、緊急を要する届出や業務は、宿日直者が対応できる体制を整えます。

また、この土曜閉庁方式を実施する部署は、本庁・町見支所及び一部の出張所は従来どおりの業務といたします。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

使ったお金：40億4602万円

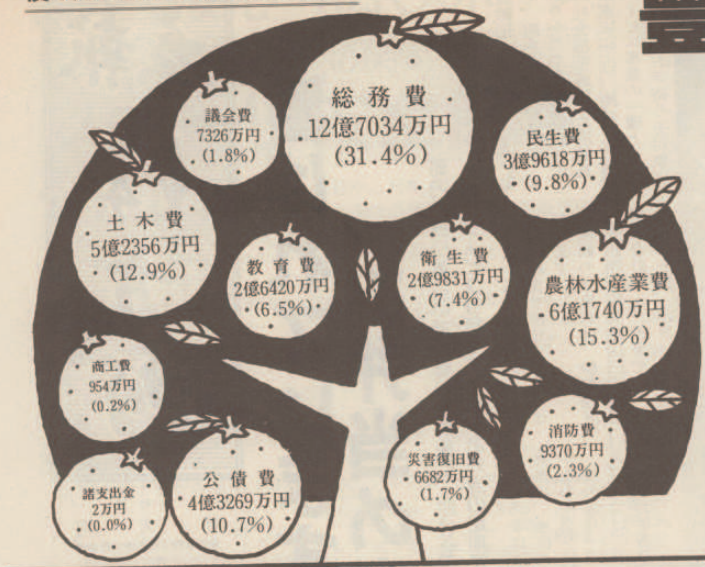
豊かな町づくりに40億円

二十四年連続して黒字

昨年の十二月議会で、平成元年度まちづくりの決算が認定されました。

この決算は、税金や国・県からの補助金など町に入ったお金と町民の皆さんが豊かに暮らそう願う町が行った各種事業の報告で、町の「家計簿」ともいえます。

そして、町の台所事情を紹介してみました。

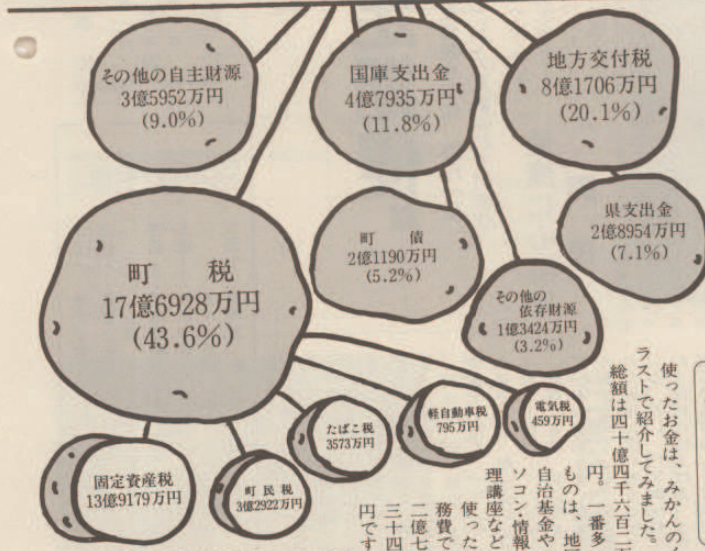


平成元年度の一般会計決算額は、入ったお金(歳入)が四十億六千八百九十九万円、使ったお金(歳出)が四十億四千六百七十九万円の黒字決算となりました。しかし、この中に平成二年度への繰越金六百七十六万円が含まれていますので、実質黒字は八百一十一万円になります。

入ったお金

入ったお金は町の栄養分という事で、土の中に芋のイラストで紹介してみました。総額は四十億六千八百九十九万円。

これにより本町の一般会計の家計簿は二十四年連続の黒字となり、健全財政を歩んでいるといえます。



使ったお金

使ったお金は、みかんのイラストで紹介しました。総額は四十億四千六百七十九万円。

一番多いものは、地区自治基金やパソコン情報処理講座など使った総務費で十億七千万円です。また、下欄では、主な使道を町づくりの三つの基本方針に分けて紹介しました。

各会計の決算状況

	歳入額	歳出額	差引
一般会計	40億6089万円	40億4602万円	1487万円
国保会計			
事業会計	6億2243万円	5億4943万円	7300万円
直診会計	1億4944万円	1億4873万円	71万円
老人保健会計	4億5936万円	4億2949万円	2987万円
学校給食会計	3669万円	3669万円	—
港湾整備会計	311万円	311万円	—
住宅資金会計	314万円	314万円	—

使ったお金：40億6089万円

町民一人当たり 四十九万円

使ったお金を町民一人当たりで換算すると、どれくらいになるか計算してみました。総額では、一世帯当たり百五十五万円、一人当たり百五十四万九千九百円にもなります。各項目別の金額は、左欄に紹介しています。



盛大な町民運動会(伊方地区) 団体活動費補助(青年団・PTA・婦人会・壮年会) 145万円

活力ある町づくり

- 農業近代化資金利子補給.....229万円
- 農林漁業資金元利補給.....4037万円
- 農業水利推進基金積立金.....5995万円
- 川永田農村基盤整備.....5002万円
- 伊方南土地改良総合整備.....2579万円

- 成人病・胃・婦人集団検診委託.....1092万円
- ごみ処理業務委託.....3271万円
- ごみ集積車購入.....598万円
- 簡易下水道整備(13カ所).....2021万円
- 町道42号線改良整備.....1472万円
- 町道二見大松線改良整備.....319万円
- 町道九町女子線改良整備.....499万円
- 町道湊浦伊方越線舗装整備.....561万円
- 町道42号線舗装整備.....256万円
- 町道災害復旧工事(41カ所).....3276万円

希望あふれる町づくり

- 町奨学資金貸付基金繰出金.....1000万円
- 義務教育教材充実備品.....506万円
- 学校施設維持補修費.....972万円
- 学校管理備品.....574万円
- 九町小新築関連工事.....1379万円
- 視聴覚教材充実備品.....140万円
- 町間和教育協議会.....256万円

定住できる町づくり

- 地区自治振興基金積立金.....1億8732万円
- 地域振興センター用地造成工事.....5574万円
- コーストMURU整備事業.....1億2324万円
- 消防積載車購入(大浜他2台).....513万円
- 消防施設整備事業(伊方越他).....550万円
- 重度心身障害者医療費助成.....801万円
- 心身障害者福祉給付金.....416万円
- 伊方町火葬場改築工事.....7810万円



伊方町畜場

民話と伝説

補作/岡村豊 挿絵/山本一路(湊浦)

75

仰が厚いわけでもないわけで、「年の計は元旦にあり」というか、年の初めに神仏に何事か祈願して、清浄な気持ちにひたりたいからではなからうか。平生は近くの氏神様じゃが、以前、参拝する機会がありまして、金山出石寺へ行ったおりに、大師堂のねきに、「御手びきの鹿」の銅像が立っています。昔々、この寺山の麓のある村に、田宇和島郷

初夢「大ごとよ、たまげたなあ」

くと、とうとう山頂まで追いつめたそうなの。そこには、大けな岩があつて、その岩の上に鹿が悠然としておるじゃないか。作右エ門は、雲の上にものた心地で、弓に矢を番えて鹿を射んとしたその時に、突然、暗雲低迷、天地が鳴動し、光明が赫々と輝いて、鹿の姿は掻き消すように見えなくなつたそうなの。

平成三年の新春を迎え、感概新たなものがあるのう。なんば過ぎた歳とはいへ、年頭にはやっぱり新年への期待に胸ふくらむ思いがします。や門松、しめ飾り、若水など、一般家庭での正月の風習は、だんだん廃れる一方じゃの。そいじゃが、逆に初詣をする人らが増えてきたのじゃありますまいかな。別して信

の狐師で作右エ門という人がおんなはったんよ。村人たちから、「あれは狩り一番の狐師だ」「あれは狩りの名人よ」と言われとつて、よく狩りに出かけたそうなの。ある日、つても立派な一頭の鹿に出会ひ、この鹿を射とめようと夢中になつて後を追ううちに、この山の中へ迷ひこんだらしいの。それでも、なお鹿を諦めず



作右エ門は、あんまりおとろして大地にひれ伏したらしな、やがて鳴動もやみ静かに顔を上げる。先ほどの鹿の姿はなく、鹿が立っていた岩が真二つに割れ、暗雲の中かから一条の光に照らし出された。仏像、千手観音菩薩のお姿が地上に現われ、金色燦然と光を放つておられます。作右エ門は、殺生を業とする生活を懺悔して、妻子と別

れ仏門に入つて、名を「道教」と改めたわい。傍らに、小さな堂宇を建て、次の朝見に行くに、屋根が壊れて頭が出ていなくなる。前よりも大げな堂宇を建てたのに、仏像が大げになるのか、また屋根の上に頭を出されておられる。何べんも何べんも建て替えてあげたが、頭を突き出して堂宇の屋根を壊してしま

を。おこして、木柱で仏像の頭を「もぐらうち」にしてやろうとしたら、仏像は叩かれては大変と、今度は寝転んで堂宇の横から足を出さつと、思ひ腰をおろして足を踏つと、おししたら、大ごとよ、山がゴォッとなんげ落ちて、たまげたなあ。そうして佐田半島ができたのじゃらしいわい。その証拠に三崎の方が下がつらうかな。その時に伊方もできたのじゃ。今では八二采しかないといわれ、昔の出石寺は、標高千メートルもあつたといふ。ほれから出石寺のことを「おいつし」というようになったのよ。まあ、そんなことがあつたもんじゃけん、あのお寺はありがたい御利益があるのうて、あんや遠い山奥じゃあ、いつもお参りが多いのじゃと、今度、おいつしに登つたら、ぜいひつべん「御手びきの鹿」の銅像を見てやんないや。このことを永く後世に伝えんがために建立したがですと、協力者：田之浦・樫尾 寛氏



総務費 155,966円

項目別は
こんな



土木費 64,279円



農林水産業費 75,801円



民生費 48,641円



公債費 53,123円



教育費 32,436円



衛生費 36,625円



議会費 8,994円



消防費 11,504円



商工費 1,170円



災害復旧費 8,203円

伊方町水道工事公認業者一覧表

工事店名	代表者	住所	電話
伊方電気工事有限会社	清水三博	小中浦	38-0636
井田工業	井田繁	九町	39-0500
大通水道	大通源市	小中浦	38-0568
大通鉄工所	大通英機	湊浦	38-1567
コウ有会	河野二郎	河内	38-2110
福工	福田 稔	川水田	38-0928
山岡建設	山岡正昭	田之浦	39-0235
渡辺啓充	渡辺啓充	九町	39-0072

(アイウエオ順)
※水道管の破損による漏水などを発見された場合は、ご連絡ですが役場水道課までご連絡をお願いします。

水道の新設・増設・修理は町公認業者へ

水道の蛇口をひねると水が出る。現在、私たちは飲用、飲水、洗濯、入浴など水がほしい時は、簡単に蛇口をひねり水を手にすることができま。この暮らしに欠かせない水を毎日供給するため、町では「きまり」給水条例を作つて管理を行っています。最近、家屋を新築・改築される際、町の水道工事公認業者でない水道業者が給水される場合があります。次のとおりです。

水装置の工事を行っていることがありますが、こうした施工は、町のきまりに違反し、管理するうえでも大変困っています。

水道を新しくひいた時や蛇口の数を増したい時、メーターの位置を変えたい時などは、町の水道工事公認業者へ届出ください。業者が手続きから工事まで一切を行います。

なお、町の公認業者は、

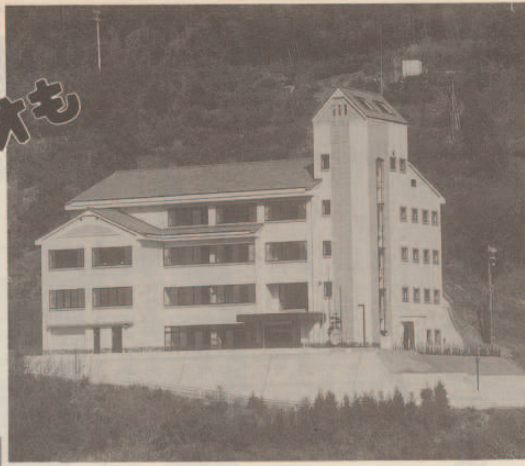
- 融半農道新設.....4995万円
- 豊之浦漁港整備.....6675万円
- 田之浦漁港整備.....8569万円
- 九丁漁港整備.....4284万円
- 鳥津漁港整備.....1890万円
- 商工会助成.....500万円
- 伊方港港湾整備.....2億2324万円
- 農道災害復旧工事(34ヵ所).....2138万円
- 田之浦漁港災害復旧工事.....740万円



整備が進む伊方港

情報発信基地

地域振興センター完成



二月二十一日、地域振興の拠点となる地域振興センターが完成しました。昨年の二月から建設が進められていたこの建物は、総工費四億七千三百万円、地上四階建、建築延面積二千三百四十一・四平方メートルあります。

主な機能としては、ニューメディアセンター機能、地域産業活性化機能、共同利用機能などがあります。

また、CATV（有線テレビ）のスタジオなども作られ、CATVシステムの基地としても使われます。

現在、各機能に必要な備品が搬入され、オープンに向けて準備が進められております。建物の概要や機能についての詳しいことは、来月号の広報で紹介する予定です。



CATVのスタジオも

- NO アンテナ
- きれいな画面
- 多チャンネル
- 身近かな自主放送

楽しさ倍増!



スタジオ機能が入る地域振興センターが完成し、二月一日、情報センターの事務所が市役所から地域振興センターに移転しました。

加入予約されたお宅への引込工事、今月末頃から進められますが、サービス開始までに次のような手続を行います。

二月末から引込工事

一、引込調査
加入予約申込みがあったお宅を訪問し、保安器の取り付け場所や宅内工事の見積りをします。調査は地域内の電気店にお願いします。

二、加入申込書
引込調査が終わり、宅内

加入予約 お済みですか

町補助金3月末まで

町八西地域総合情報センターが進めているCATV事業は、四月開局へ向けて、工事が順調に進められています。情報センターでは、昨年十月末から加入予約の受付を行っており、一月末現在、三千七百四十五件と大変好評です。町内の申込者数も千七百六件となっています。

三月三十一日までに加入予約した方に、町から三万円の補助金を交付することになっています。補助金は、四月に入ると受けることができます。開局してからでも遅くないと思っ

役場の人事異動

地域振興センターの完成にともない、一月一日付で職員が異動がございました。

【政策局】
局長事務取扱い 助役 総括局長兼振興企画班長 三根生 脇田玉枝 政策局局長

【地域振興センター】
所長 柳田佳明 政策局長
次長兼事務局長 末光友幸 政策局長 井上高男 政策局情報化対策班長 主任研究員 兵頭達也
主任研究員 菊池嘉起 政策局主任 主任研究員 脇田玉枝 政策局局長



保育園児が老人ホームを慰問

2月14日、伊方地区母親クラブの役員14名と伊方保育所の年長組52名が、保内町のあけぼの荘老人ホームの慰問を行いました。

将来、子供達に奉仕と敬老の気持ちを、昨年に続き2回目。それぞれの衣装に着替えた子供達が5種類の踊りを披露し、来入見と役員のお母さんと肩たたき。

元気がよく一生懸命の踊りに、おじいさん・おばあさんは終始笑顔で「かわいい」を連発、とても喜ばれた大きな拍手を贈っていました。

加入料金

加入時期	基本料金		引込工事		宅内工事		
	基本料金	加入金	引込工事	宅内工事	基本料金	加入金	
平成3年3月31日まで	20,000円	町補助金が30,000円で個人負担	15,000円	実費	20,000円	町補助金が0で個人負担	35,000円
平成3年4月1日から	20,000円	町補助金が0で個人負担	15,000円	実費	20,000円	町補助金が0で個人負担	35,000円

AQ

たばこ税について教えてください。



たばこ税は、たばこの価格の中に、国、県及び町税の額が、それぞれ定められており、消費量に応じて、県及び町に納税されます。

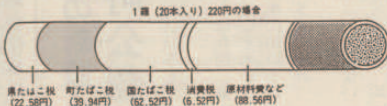
伊方町に入るたばこ税は、伊方町に納税されるたばこ税は、約四十四円分含まれております。

また、平成元年度における伊方町のたばこ税の収入は、総額三千五百七十二万六千円で、町の大切な財源の一つとなっております。

【たばこの販売量】
町内には、たばこ小売店が二十四軒あり、平成元年度の販売量は、本数で約千七百八十九万本、箱数（二十本入り）にして、八十九万四千五百箱になります。販売金額では、約一億九千万円あります。

この消費量から、一人毎日、一箱を喫煙したとして計算してみると、町内には、二千四百五十人の愛煙家がいる勘定になります。

愛煙家のみなさん、たばこを町内で買うと税金として納められ、みなさんの暮らしに生きて来ます。たばこは、町内で買いましょ。



たばこは町内で買いましょ!

青春 NETWORK

吉本光子さん (小中浦=20歳)

一月十五日、町内で七十五名の新成人が新たな一歩を踏み出した。今回の「青春・ネットワーク」では、成人式を終え社会人として今までの自覚を力と語る吉本光子さん(二十歳)を紹介しよう。

伊予銀行・伊方支店に入行して二年目、預金窓口で、明るく気持ちの良い態度を心掛け、お客様に早く顔を覚えてもらうようにと頑張っている。学生時代

大人の自覚を胸に

は陸上部だったという活発な女性。年が若く悩んだり、落ち込んだりする事もあるが立ち直りが早く飾らないオープンな性格である。理想の男性は自分にはない面を持っている、一緒にいてア



それぞれ仕事を持っているので、なかなか全員揃っての練習が出来ないのが悩みと話す。もっと若い人が多く参加してくれればいいな。今まで辛く苦しい時人に頼ってばかりだったので、これからは何事にも責任を持ち失敗を恐れずアタックして行くのが目標という吉本さん。

お各様から親しめ信頼される女性を目指して頑張ってください。

準備...OK!



税の申告

今年も、町民税や国民健康保険税などの所得申告時期になりました。所得申告は、皆さんにとって今年一年間の税金を決める大切なものです。その日になってあわてないように今から準備をしておきましょう。

町では、二月二十七日から巡回相談を行います。申告用紙と記入説明書は、相談日までに区長さんを通して配布いたしますので、必要書類を持参のうえ申告をお願いいたします。地区別の申告日は左表のとおりです。

平成3年度 所得申告日程表

月日(曜日)	時間	地区名	場所
2月27日(木)	9:00~12:00	大成	大成集会所
	13:00~16:00	鳥津	鳥津集会所
	9:00~12:00	古屋敷	古屋敷集会所
28日(金)	13:00~16:00	田之浦	田之浦集会所
	9:00~12:00	加見	加見集会所
	13:00~16:00	二見	二見集会所
3月1日(土)	9:00~12:00	向公	向公民館
	13:00~16:00	奥西	奥西集会所
	9:00~12:00	西久保	西久保集会所
5日(火)	13:00~16:00	久保	久保集会所
	9:00~12:00	須賀	須賀集会所
	13:00~16:00	畑	畑コニテ
6日(水)	9:00~12:00	川永田	川永田集会所
	13:00~16:00	中浦	中浦集会所
	9:00~12:00	小中浦	小中浦集会所
7日(木)	13:00~16:00	湊浦	湊浦集会所
	9:00~15:00	川永田	川永田センター
	9:00~15:00	大浜	大浜集会所
8日(金)	9:00~15:00	豊之浦	豊之浦集会所
	9:00~12:00	河内	河内集会所
	9:00~12:00	仁田	仁田集会所
9日(土)	9:00~12:00	中之浜	中之浜集会所
	13:00~16:00	中中浦	中中浦集会所
	9:00~15:00	湊浦	湊浦集会所
11日(月)	9:00~15:00	伊方	伊方集会所
	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
12日(火)	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
13日(水)	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
	9:00~12:00	伊方	伊方集会所
	9:00~12:00	伊方	伊方集会所

町や県に納める税金です。所得の額や、扶養などの控除

町民税

申告は、二月十六日から三月十五日までです。期限間近になりますので、税務署は大変混雑しますので、申告はできるだけ早めにお済ませください。

所得税の確定申告

期限は3月15日まで

国民健康保険税

町の国民健康保険に加入し

額より多いときは一定の率でかかります。所得の少ない人は、均等割額が一人当たり二千八百円になります。

している人は、所得があるなしにかかわらず全員申告をしなければなりません。また、家を新築したり土地を売ったりした人は税金が増えますので係員に確認をお願いします。

この人



海岸で網の修理をされています。小中浦のおじさんです。

出張相談所が開設

八幡浜税務署では、三月二日(土)、四日(月)に出張納税相談所を開設します。税務署から直接通知のあった人や確定申告について尋ねたい人はご利用ください。

祈願祭

八幡浜交通安全協会伊方支部では、一月十七日湊浦の八幡神社で交通事故撲滅の安全祈願祭を行いました。

この祈願祭は、昨年町内で四件の死亡事故が発生しており、交通事故撲滅を願って行われたものです。

当日は、警察署、支部役員、役場関係者ら二十五名が参加。神事に続いて、参加者全員が玉くしをささげ交通安全を祈願しました。

また、祈願祭に先立ち行われた役員会で、今後の重点目標を検討。○子供と高齢者の事故防止。○飲酒・暴走・過労運転の撲滅。○シートベルト・ヘルメット着用の徹底の三項目を掲げて、交通事故ゼロを呼びかけることにしています。

まちの話 町のわだい

伊方町・町見農協が農業祭

一月十二日第十二回伊方町農協農業祭、二十七日に第十三回町見農協農業祭が各選果場で行われ、大勢の人出で賑わいました。

この農業祭は毎年行われる恒例行事で、果実品評会、農機具展示即売会、バザー、もちつき大会など、たくさんあります。

また、町見農協では地域に密着した催しをと、第一回ゲートボール大会を開催され、老人や子供たちで賑わっていました。



ゲートボール大会

よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

—ふれあい—

いかた

教育だより

(発行) 伊方町教育委員会
 (編集) 社会教育課
 (印刷) 豊豫社



伊方町成人式 20歳の旌立ち

晴れて大人の仲間入り

町内で七十五人が成人

「成人の日」の一月十五日、平成三年伊方町成人式が中央公民館で行われ、七十五人が晴れて大人の仲間入りをしました。今年の新成人は、男子三十七人、女子三十八人で、このうち町外から帰省しての出席者が二十一人(男子七人、女子十四人)もいて、例年にない現象がみられました。

県内の今年の新成人は、万百七十三人で、昨年より九百人余り増えているのに対し、伊方町では二十九人減少しており、若者の町外流出が目立っています。

式典は同日午前十時から開かれ、新成人七十五人のうち男子十九人、女子三十三人の

奥チーム新記録で優勝

第21回 伊方町駅伝大会



午前10時、田之浦集会所前を30チームが一斉にスタート

《第21回伊方町駅伝大会成績結果》

- (一部) ①奥(1時間4分29秒) ②湊浦(1時間5分28秒) ③大浜(1時間6分25秒) ④河内(1時間8分58秒) ⑤有寿(1時間9分35秒) ⑥豊之浦(1時間10分21秒)
- (区間賞) ▽1区 佐竹大樹(湊浦) 9分16秒 ▽2区 亀井教行(中浦) 3分41秒 ▽3区 矢野吉男(大浜) 4分1秒 ▽4区 三根生彰広(奥) 7分8秒 ▽5区 久保常治(河内) 4分59秒 ▽6区 坪内隆典(畑) 3分47秒 ▽7区 宮脇良元(湊浦) 2分51秒 ▽8区 池田亮(奥) 5分16秒 ▽9区 水沼仁(有寿) 7分5秒 ▽10区 宮脇源(湊浦) 10分5秒
- (二部・男子) ①町見中野球部(1時間6分59秒) ②伊方中野球部(1時間9分15秒) ③伊方中水泳部(1時間10分32秒)
- (区間賞) ▽1区 井上勇二(町中野球) 13分49秒 ▽2区 大谷知之(伊中水泳) 12分43秒 ▽3区 根来信敬(町中野球) 13分34秒 ▽4区 明神領治(伊中水泳) 14分23秒 ▽5区 辻泰光(伊中野球) 11分12秒
- ※2区で2位の高野健二(町中野球) 13分16秒も新記録
- (二部・女子) ①伊方中ソフトA(1時間18分49秒) ②伊方中ソフトB(1時間19分39秒) ③町見中ソフトA(1時間21分6秒) ④区間賞) ▽1区 山下美穂(伊中ソフトA) 16分9秒 ▽2区 古田直美(町中ソフトA) 15分21秒 ▽3区 兵頭佐和(伊中ソフトB) 15分35秒 ▽4区 菊池ミツク(伊中ソフトA) 16分23秒 ▽5区 松田由子(伊中ソフトA) 13分55秒
- ※◎は新記録



新成人を代表して誓いのことばを述べる明神美砂さん

長らが「皆さんは法律的にも国家の一員として貴重な権利と義務を与えられると同時に、社会に対して責任ある行動を期待されます。これからの人生に、誇りと責任を感じ、明日の社会を明るくする原動力となるよう期待します」と祝辞を述べました。

これに対して新成人を代表して、明神美砂さんが「本日とまじいなながらも成人式を迎えましたが、真の社会

人としての自覚や誰からも信頼される人間になるには、まだまだ未熟です。しかし、成人の仲間入りをしたということをしっかりと受けとめ、大きな夢と希望を胸に、若さと行動力で中身のある大人になりたいと思います」と誓いのことばを述べました。

式典に続いて記念行事が行われ、午後からの青年団主催の歓迎行事に、新成人は式典とは違いラックスした雰囲気、クイズやゲームを楽しんでいました。

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。

3月のテーマ “努力をたたえ合おう”

(実践方法) ○学校生活、家庭生活、社会生活などの成果について話し合い、家族それぞれの努力をたたえ合おう。

人生の節目！決意新たに



61年誌

☆☆中央公民館で☆☆ 成人講座・ 実年講座

より充実した人生を送るためにと中央公民館で二月八日、三十三歳・四十二歳の厄年を対象に成人講座が、翌九日には選暦を迎える男女を対象に実年講座が開催されました。

成人講座には四十六人が出席、式典、厄祓い神事(香置者)のあと、都築辰蔵先生の講演「スポーツと私」を聴講しました。

先生は現在六十三歳で、今でも現役でラグビーの試合に出場されており、今回も大阪での試合から帰られたばかりでしたが、激しいスポーツですが、七十歳まで挑戦したいとのことで、成人としての四十年間、自分が選手として、また体育教師としての指導体験に基づく話は、私たちの人生に何かと示唆の多いものでした。

翌日の実年講座には四十二人が出席、県生涯学習推進講師の岡田重則先生の講演「生きがい求めて」を聴講しました。

実年講座は、前年度から男女を対象に開催されるようになり、講座が終ってからの同級会も開かれたようで、町外からも帰って出席された方もいたようです。

厄年、選暦とも人生の節目にあたり、個人として、社会人として感慨を新たにするとともに、今後の生き方を考えるよい機会でした。



42年誌



33年誌

鳥津で 移動公民館

二月十五日、鳥津地区移動公民館の催しが行われ、多くの住民が訪れました。

午前中は健康、年金、納税相談などの「何でも相談室」が設けられ、午後は、大漁旗で飾られた公民館で、ふれあい文化講演会、「夢ある暮らしつくります」と教育長が話されました。

楽しみのゲートボール教室は雨で中止になりましたが、おでんコーナー・栄養料理講習などもあり、鳥津公民館は終日賑わいました。また、この日の朝、南海放送ラジオのモーニング番組で、移動公民館の話題が放送されました。

気合いをこめて 面・胴・こて



第十一回伊方町剣道大会が一月七日、伊方武道館で開かれ、中学生五十七人が参加して、団体・個人戦で熱戦を繰り広げました。

まず伊方中剣道部が日本剣道形、武道指導員の菊池七段が居合道形などの演武を披露したあと、全員で指導けいこを行いました。試合は小学校団体・個人戦、中学生個人戦が行われ、小学生団体は男女とも二見小が優勝しました。



何でも相談室には大勢の人が

起源のなぜ

米の伝来と 日本国の起り

日本の国はお米からはじまった。

われわれが毎日あきもせず何の不思議とも思わず食べ続けているお米が、実は日本の国家を形づくり日本の文化を生んだ。もと。なのである。

それまで鳥や獣、魚や貝、木の実などの自然の食糧に頼っていて、絶えず飢えの危険にさらされていた原始社会に、いつまでも腐らな

お米が伝来したことは、どれほど古代人の生活を安定させたことだろう。それは、彼らの日常使う土器の種類がふえ、形も整ってきたこととわかるし、銅鐸(弥生時代につくられたつりかね形の青銅器で、祭りに用いたといわれる)などに描かれたことでも明らかである。

しかし、狩猟から稲作へ

⑪

の進歩は、古代人の生活を豊かにするとともに、それまで知らなかった新しい悲劇をつくりだす。たくさん蓄えた物を持つ人と、たかさんい人ができ、貧富の差を起し、やがて治める人と治められる人との区別を生み、ひいては日本の国家を形成することになったのである。

一方、今日の年中行事のほとんどが米づくりに関係のあることを見てもわかるように、狩猟の生活から田畑を耕す生活へと次第に切りかえ、土地に定着をはじめた農民の豊作を祝う行事は、祖先崇拝や祭りなどを生み、日本の文化を高めることになった。

光文書院

「起源のナゾ」より



愛媛県教育委員会
青少年の悩みごと……何でも相談
ヤングホットライン (直通電話相談)
 相談の日 月～金 午後1:00～6:00
 日 午前8:30～午後0:30
 <お休みの日> ●毎月の第2土曜日・第4土曜日 ●
 祝日 ●1月1日～4日、12月28日～31日

●内容は
 青少年健全育成、非行防止の一環として、悩みをもつ青少年や御家族のみなさんのための「直通電話相談」です。

●相談は
 相談には、教育問題のベテランがあたり、一切の秘密を守ります。

●相談先は
 電話22-4976(八幡浜教育事務所)

教育事務所では、学習のための生涯学習相談もしています。



景気づけに餅をまく 第7回二見ふるさとまつり

二月三日、二見分館、二見小学校講堂を会場に、第七回二見地区ふるさと祭りが開かれ、好天に恵まれたこともあって、どの会場も大勢の人で賑わいました。



二見分館の展示会場には、小中学生の書画・工作展、婦人会の生け花・手芸作品展、老人趣味の作品展など、一般の趣味の作品展など、例年より多くの作品が出品されました。また、たこやきコーナー、生活改善グループの「ふるさと多楽市」も全品売り尽くす盛況でした。

午後は、二見小学校の学習発表会の後、「ふるさと芸能発表会」が行われ、民謡、舞踊、カラオケなどが披露され、観客の盛んな拍手を浴びていました。大会の最後には、亀ヶ池に追い風、向かい風をおこし、ふるさとつくりに取り組みうと餅まきをしました。

口碑と立ちばなし ⑫

戦捷記念碑 日露戦役記念碑

イラク・クウェート問題で人質になっていた人たちが、次々と成田空港に降りたち、花束を持って出迎える家族と感激の対面をしている姿をテレビで見、こちらも目頭をあっくして、日本はいいこと思ったのがついこの間のことである。

その後、フセイン大統領とブッシュ大統領の考え方の違いには一触即発の感があったが、とうとう湾岸戦争が起きてしまった。そんな世界の情勢をテレビで毎日見ている。このような時に、日露戦役



記念碑を紹介するのは心苦しいが、許してほしい。

伊方八幡神社の手水舎の裏側に碑が二基並ぶように立っている。左側の日露戦役記念碑は、陸軍大将正三位勲一等功一級、男爵土屋光春書による。右側には、明治廿七年、八年、戦捷記念碑で、陸軍中将從二位勲一等、子爵高島綱之助書による碑である。

この碑の裏側には、当時の従軍士、四十四名の芳名が連ねてある。おそらく皆さんの先祖の懐かしい名前が見つかるのではなからうか。

戦捷記念碑は、明治二十七年、二十八年、わが国と清

国との間に行われた日清戦争で、韓国の東学党の乱に清国が出兵したのに対し、わが国も居留民保護などを名目に出兵、明治二十七年七月の豊島沖海戦となり、同八月一日宣戦。

わが国は平壤・大連などで勝利し、翌二十八年四月講和条約を締結したのである。

李鴻章、伊藤博文、陸奥宗光はときの人である。

かつて日本が起した愚かな戦争、またベトナム戦争の悲しみがまだ生温かく息づいている今、再び愚かな戦争が続けられている。

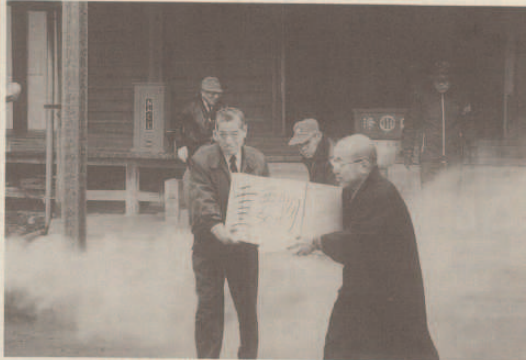
宇宙から見れば、人間はほんの小さな生物。その生命にも限りがあるのに、生きていく間、いかに合意をやめて、どうして仲良く暮らすことが出来ないののだから。一九九一年、世界中が手をとり合い、助け合い、平和をとりよせようとした。今年成人式を迎えた人たちには、「戦争を始めることより、戦争をしないことの方がずっと難しいことだ」ということなんだよ。そんな一言を贈りたい気持ちです。

キビキビ防火訓練

法通寺

第三十七回文化財防火デーの一月二十六日、中浦の法通寺で防火訓練があり、本番さながらに放水や初期消火の訓練をしました。

この日参加したのは、法通寺関係者、社会教育関係者、八幡浜消防署第二分署員ら二十五人。台所から出火したとの想定で一一九番通報。境内では発炎筒がたかれ、寺総代らが、重要物に見立てた箱を本堂から運び出しました。ま



境内では発炎筒がたかれ、住職らが重要物に見立てた箱を本堂から運び出した

た、第二分署から消防車が到着。消防員は本番さながらにホースを伸ばし本堂裏山などに放水しました。

この後、消火栓や消火器の講習会も行われ、参加者は初期消火の大切さを学びました。

一月二十六日は、奈良県文化財防火デーとは、法隆寺金堂壁画が焼損した

日(昭和二十四年)に当たるので、この日を「文化財防火デー」と定め、この日を中心として文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開し、「文化財防火デー」を契機として、広域的に地域ぐるみ、住民ぐるみの文化財愛護思想と防災意識の高揚を図るもの

婦人会員

一三〇人が集う 「郡婦人大会」

二月六日、町見公民館に都内(三崎町を除く)の婦人会員一三〇人が集い、西宇和郡婦人大会が開催されました。

大会は、「婦人の果たす役割を見極め、平和問題に関心を深めよう」を目標に、午前中は瀬戸町の近田貞子先生から「幸せな青い鳥」と題して九軍神にまつわる話をしていただき、好評を得ました。

午後からは町見体育館に会場を移し、踊りやゲームを楽しみ、親睦を深めました。

同和教育シリーズ Q&A

同和教育シリーズ (その五十八)

差別の現実から、目や耳をそむけてしまつてよいのかわかるといふ。この差別から逃げてしまつてよいのでしょうか。この問題を解決するにはどうしたらよいのか、真剣に考えてみなくてはならないでしょうか。くり返す命のいとなみのなかで、たえず最大限に知恵を働かせて住みよい社会をつくりあげてきたのが私たち人間です。しかし、私たちのまわりには部落差別のほかにも依然として障害者をはじめ、社会的に弱い立場にある人たちの基本的な人権を踏みにじるようなさまざまな差別が見られます。もうすぐ二十一世紀になろうという今もなお、こうした差別を許すような体質が私たちの中にあるのだとすれば、それは人間として、とても恥ずかしいことです。

差別の現実から、目や耳をそむけてしまつてよいのかわかるといふ。この問題を解決するにはどうしたらよいのか、真剣に考えてみなくてはならないでしょうか。くり返す命のいとなみのなかで、たえず最大限に知恵を働かせて住みよい社会をつくりあげてきたのが私たち人間です。しかし、私たちのまわりには部落差別のほかにも依然として障害者をはじめ、社会的に弱い立場にある人たちの基本的な人権を踏みにじるようなさまざまな差別が見られます。もうすぐ二十一世紀になろうという今もなお、こうした差別を許すような体質が私たちの中にあるのだとすれば、それは人間として、とても恥ずかしいことです。

家庭教育資料

母親として、今

思いやりの心を育てる

心、大切に育てていきたいものですね。

「こんなこと、気を付けています」

最近、子どもが生まれる前から持っている温かい心を大事に育ててきたために、次第に心がすさんでいき、いじめや家庭内暴力等を起こす子どもが増えています。

日々の生活の中で、お互いが思いやり、思いやりに育つこと、子どもの思いやりに心を育てていくことが、今、強く求められています。

親が手本を示し、わが子の思いやりの心をほめてやり、人の温かい心に感じる

父と子と老婦人

ある日曜日に電車に乗ったときのことである。吊り皮につかまってなげなく座席に目をやると、小学校1・2年生ぐらいの男の子が目についた。目についたのは理由があった。それは、左手を座席に当てて、右側から、寝込んで寄りかかってくる父親らしい人を、真っ赤になつて支えていたからである。体格のいい父親は、ともすると男の子を押し倒れそうになる。それを倒されまいとふんばる男の子。周りの人々はほとんどそのことに気付いていない。しかし、ただ一人老婦人が戸口近くから、その様子をにこにこ見ている。

三つ目の駅に電車が止まるとき、男の子が「お父さん、降りるよ」と、声をかけた。父親ははつとして、「ああ、もう着いたか。忘れ物をするなよ。さあ、降りよう」と言いながら、男の子の今までの行為に気が付かない様子で、戸口に立つて行った。男の子も急いで後を追った。電車が止まり、他の乗客が続いて降りていく。その時、戸口にいたさっきの老婦人が、「そと、手を男の子の頭において、はく、えらかったね」と、褒めてやった。男の子は、その老婦人の笑顔を見て、にっこりほほえんで父親の後を追って降りて行った。

「小学校、思いやりの心を育てる指導」

(文部省昭和六十一三月月刊)から

保険で安心 明るくスポーツ

— 900万人の保険 —

スポーツ安全保険

平成3年度のスポーツ安全保険の受付が3月から始まります。この保険はスポーツ活動、文化活動、奉仕活動などの際の傷害事故や、第三者にあつた損害を補償して、グループの人達が安心して活動できるようにするためにつくられた、営利を目的としない互助共済の保険です。

また、心臓マヒなどの突然死等に対して見舞い金が支払われます。この保険は5人以上のグループで加入できます。平成2年度に加入しているグループは継続し、新たにスポーツをしようとするグループは是非加入しましょう。

申込み問い合わせは、社会教育課まで。

◎対象となる事故

グループ活動中、またはそのための往復途中の事故。

◎保険期間

毎年4月1日から翌年3月31日まで。(申込受付は3月から随時)

区分	掛金 (1人年額)	傷害保険(保険金額)			賠償責任 保険 (賠償限度額)	共済 見舞金
		死亡・ 後遺傷害	入院	通院		
○スポーツ少年団 など中学生以下の グループ ○成人の文化活動 奉仕活動のグループ	360円	最高 1,400 万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,300円	対人賠償 1億円 [自己負担 1,000円]	突然死 および 日射病 による 死亡 50万円
○高齢者のグループ 〔ゲートボール ハイキング等〕	500円	400万円	1,800円	800円	対物賠償 500万円 [自己負担 1,000円]	
○ママさんバレー など地域スポーツ のグループ ○高校の運動部、 大学、会社などの 同好会	1,100円	1,400 万円	4,000円	1,300円		

短歌クラブ

- 干湖の河口に つながる 廃船の 傾く 底ひに 妬意あまた 上野 嘉子
- 明治生れの 血縁をば 一人 伯父九十才の 笑顔すこ やか 松岡 昭子
- 花嫁の 受けし 花束 解きほぐし 小さく 活けたる 朝の 食卓 梶田 ミヨコ
- 古のし 家にて 一人の 生活も今は 馴れ炬燵の 夫は 昼を居 眠る 梶谷 千代子
- 榎木の 葉の大樹の 梢の間を びら雲 静かに 流るる へ 岡山 綱子
- 藪椿床に 一輪 久々の 松風 聞きつつ お薄唇く 是 沢美 那恵
- 朝明けの 干場 冷たし 指先を 方は びつ 千す 小寒の 入り 菊池 朱見子
- 折鶴に 息吹き 入れて 飛ばす 子の 未来 明るく あれよと 願ふ 宇都宮 すみ
- 朝の うち 活けて おきたる くれなゐの 寒菊 匂ひ 寄待つ 田中 朝子

七五〇人が汗

町内で健康マラソン



子どもに遅れないよう親も一生懸命

町内の誰もが気軽に参加し、走るお父さん、お母さんの姿が見られました。また、完走者には完走証、町見会場の二町見両体協が健康マラソン大会を開催しました。

町見会場の二町見両体協が健康マラソン大会を開催しました。

町見会場の二町見両体協が健康マラソン大会を開催しました。

新春に

俳句研究大会

一月十四日、中央公民館で第三回伊方町俳句大会が開催されました。

大会は実行委員会が主催、初心者等、誰もが参加できる研究大会として生涯学習の中で新しい俳句を創造しようと町内の句会に呼びかけ、会員ら二十三人が出席して行われました。

会員らは、すでに投句している句を選び投票する互選学を深めました。



習会や、講師の丸山いわを先生の講話を聞いたりして、終日俳句の学習と句会間の交流を深めました。

ちぎり絵に挑戦!

二小高齢者の集い



ちぎり絵の出来はなかなかのもの

一月十九日、二見小学校で高齢者との集いが行われ、お年寄りらは孫たちの授業参観、や手芸に挑戦しました。

この集いは年に一回、おじいさん、おばあさんと一緒に何かをして楽しもうと企画されたもので、授業参観後は会場を二見分館に移し、平井千代子さん(加周)の指導で、「椿の花のちぎり絵」に挑戦しました。

(初めの作品としてはなかなかの出来映えと指導された平井さんにはめられ、作品は二月三日の二見地区ふるさと祭りに展示されました。

図書室



図書の紹介 3

- 【園芸：趣味、実用書】
- ミニ菜園の楽しみ方
 - 家庭で楽しむ野菜づくり
 - やさしい野菜づくり図解
 - ペラータ園芸の楽しみ方
 - 園芸植物の楽しみ方
 - 室内園芸
 - 庭木・花木の楽しみ方
 - 花づくり、庭の手入れ12ヵ月
 - 花木・庭木 一・二
 - 花木・庭木の鉢植え
 - 庭木全科
 - 花木栽培の実状
 - 鑑賞園芸
 - 盆栽入門
 - 盆栽の仕立て方
 - 盆栽教室
 - 初心者のための盆栽入門
- 【以上】
- 図書の開室は、毎週火曜日から土曜日の午後一時から午後四時三十分までです。
 - 盆栽のつくり方
 - 盆栽の手入れ
 - ガーデンプライフレ別冊図解
 - 花物盆栽の仕立て方
 - サツキ盆栽の仕立て方
 - 松栢盆栽の仕立て方
 - 雑木盆栽の仕立て方
 - 菊づくりの本各種数冊
 - あなたにもできるバラづくり
 - サツキづくり各種
 - ラン・洋ランの本各種
 - 果樹の整枝・剪定図解
 - 果樹の接木・挿木図解
 - 実際のミカンづくり
 - せん定を科学する
 - 実家家のミカンづくり
 - 果樹園芸大辞典
 - 果樹園芸新書

2・3月の行事

- 2月27日 自治公民館連絡協議会 (中公)
- 3月7日 青少年補導会連絡協議会 (中公)
- 3月上旬 社会教育委員会 (中公)
- 3月上旬 公民館運営審議会 (中公)
- 3月上旬 文化財保護審議会 (中公)

「杜氏の里の酒づくり」

自作教材コンテストで奨励賞に

今年度の愛媛県視聴覚教育協会が主催した自作教材コンテストで、伊方町視聴覚ライブラリー制作の「杜氏の里の酒づくり」が奨励賞を受賞しました。これは、町内の造り酒屋の様子を紹介したもので、上映時間は6分です。希望者には貸し出しますので、社会教育課に問い合わせ下さい。



'91. 3月

くらしのカレンダー

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
㊦	8	9	10	11	12	13
㊩	15	16	17	18	19	20
㊫	22	23	24	25	26	27
㊭	㊮	㊯	30			

■……保 健 ★……衛 生

2月 28(木)	■健康相談(西・久保集会所 10:00~12:00) ○平成3年度住民税の申告(二見公民館 9:00~12:00)(二見集会所 13:00~16:00)(向公民館 9:00~12:00)(興集会所 13:00~16:00)	16(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)
3月 1(金)	○春の全国火災予防運動(〜7日) ■健康相談・病態(大浜集会所10:00~11:30)(保健センター14:00~15:30) ○平成3年度住民税の申告(西・久保集会所 9:00~16:00)(須賀集会所 9:00~12:00)(畑コミュニティセンター 13:00~16:00)	17(日)	■第15回中之浜健康まつり(中之浜集会所)
2(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)	18(月)	■家庭看護教室⑥(伊方越集会所 13:30~16:00)
3(日)	■第1回古屋敷健康まつり(古屋敷集会所 9:00~15:00)	19(火)	○人権相談(町見公民館 10:00~15:00) ■健康相談(小中浦コミュニティセンター 9:30~13:00)
4(月)	■健康相談(亀浦集会所 9:30~13:00)	20(水)	○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00) ■調理師研修会(町民会館 11:00~14:00)
5(火)	■栄養学級修了式(仁田之浜集会所 9:00~13:00) ○平成3年度住民税の申告(新川会館9:00~12:00)(中浦集会所13:00~16:00)(小中浦集会所9:00~12:00)(湊浦二集会所13:00~16:00)	21(木)	○春分の日
6(水)	○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00) ■高齢者調整チーム部会(町民会館 13:30~15:00) ■健康相談(二見集会所 9:30~13:00) ○平成3年度住民税の申告(川永田コミュニティセンター 9:00~15:00)	22(金)	
7(木)	■1歳6ヵ月児健康診査(保健センター 13:00~14:30)対象:平成元年7月・8月・9月生まれ ○平成3年度住民税の申告(大浜集会所 9:00~15:00)	23(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)
8(金)	■ともし母親クラブ研修会(町民会館 9:30~15:30) ■リハビリ訪問(13:00~) ○平成3年度住民税の申告(豊之浦集会所 9:00~15:00)	24(日)	
9(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00) ○平成3年度住民税の申告(河内集会所 9:00~12:00)	25(月)	■オレンジ会(伊方公民館 9:00~15:00)
10(日)		26(火)	■保健推進員研修会(保健センター 13:30~15:30) ○税の徴収(向公民館 9:30~12:00)(町見支所 13:00~15:00)
11(月)	○平成3年度住民税の申告(仁田之浜集会所 9:00~12:00)(中之浜集会所 13:00~16:00)	27(水)	○税の徴収(大成老人憩いの家 9:30~12:00)(島津公民館 13:00~15:00)
12(火)	■つわぶき会例会(川永田コミュニティセンター 9:00~15:00) ■家族教室・家族会例会(伊方公民館 9:30~15:00) ○平成3年度住民税の申告(湊浦集会所 9:00~15:00)	28(木)	○税の徴収(二見公民館 9:30~12:00)(田之浦集会所 13:00~15:00)
13(水)	■糖尿病教室(町民会館 9:30~15:00) ■訪問診査(13:30~) ○平成3年度町民税の申告(伊方越集会所 9:00~12:00)(亀浦集会所 9:00~12:00)	29(金)	■リハビリ教室(町民会館 10:00~14:30) ○税の徴収(豊之浦集会所 9:30~15:00)
14(木)	■健康相談(大成集会所10:00~11:30)(豊之浦集会所13:30~15:00)	30(土)	
15(金)	★不用大回収日(役場・町見支所までお連れ下さい) ■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:30) ■いもづる会(町見公民館 9:30~13:00) ■成人歯科講座(町見公民館 13:30~15:00)	31(日)	

花粉症の季節



春先になるとスギ花粉症で悩む人が多いようです。花粉症は、草や木の花粉を口や鼻から吸入することによって、

***** もし花粉症になったら? *****

①花粉をさける

スギ花粉症にかかる体質の人は、日常生活からなるべく花粉を遠ざけることが予防法ですがなかなか難しいのが現状です。

外出時には厚めのマスクで鼻と口を覆ったり、めがねをかけたりする方法もあります。

②治療薬で症状をおさえる

直接鼻くう内で吸入する方法や内服薬などいろいろな方法

鼻水、くしゃみ、鼻づまり、セキ、目のかゆみや発赤など、アレルギー症状を示す病気のことをいいます。

花粉の中でもスギは気象に最も影響されやすく、前年の夏の気温が高いと、花粉生産量が多く、2月に暖かい日が多いととびはじめますが、1月の気温が平年より高いと早めにとびはじめます。乾燥した風のある日には特に大量にとび散ります。

がありますが、必ず病院で処方してもらいましょう。

③事前に予防を

抗アレルギー剤を1〜2ヶ月前より内服を始めると、ある程度予防できます。

④その他

身体の抵抗力をつけるために、休日には空気のよい所での運動やハイキング、日光浴、海水浴、乾布まさつなども効果があるとされています。